

市の人口と予算〈8月1日現在〉

人口・世帯	合計	= 217,043人	(+ 175/+2,442)
	男	= 106,507人	(+ 97/+1,174)
	女	= 110,536人	(+ 78/+1,268)
	世帯	= 94,015世帯	(+ 109/+1,684)
	※()内は前月比/前年同月比		
予算	一般会計	= 904億2,057万5千円	
	特別・公営企業会計	= 495億9,250万8千円	

いのちを守る避難 そのタイミングを知っていますか。

特集:風水害からいのちを守る

問防災危機管理課 ☎04-7150-6312

① ハザードマップで 自宅の危険性をチェック!



自分の家の周りに
どんな危険があるか
確認しよう!

② 台風が接近!



最新の
気象情報を
チェック!

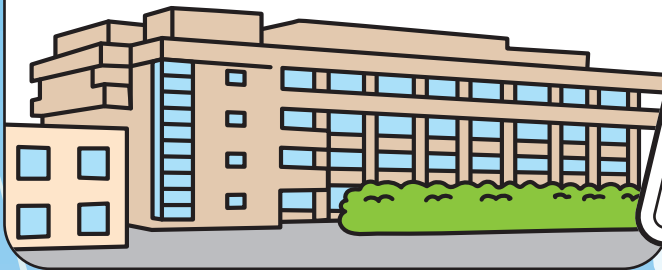
③ 気象庁などから流山市に 防災気象情報が出たぞ!



テレビ・ラジオ・
スマートフォンなどで
情報を確認!

④ 市から避難情報が出たぞ!

市役所



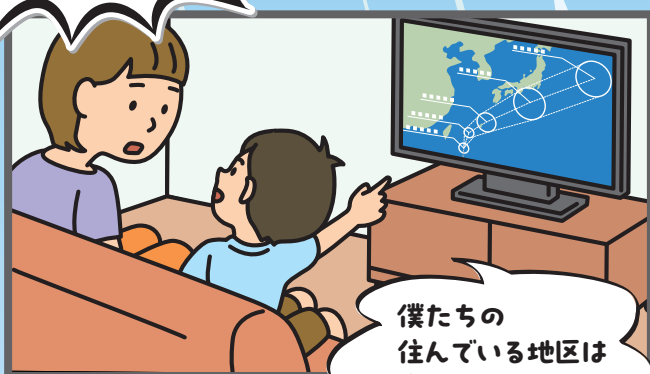
高齢者等
避難

市LINE公式アカウント
などで
情報をチェック!

安全なら
自宅待機

対象地区は? 対象者は?

危険なら
避難所へ!!



僕たちの
住んでいる地区は
安全だね



移動に時間か
かるから、
早めに避難しよう

避難情報発令までの流れを2面・3面で詳しく説明します。

防災の基本を
知ろう!!

避難のタイミングは、市からの避難情報で判断を。

固防災危機管理課 ☎ 04-7150-6312

避難情報発令までの流れを確認しておきましょう

①気象庁などが防災気象情報を発表

気象庁などは、観測データや予測に基づき、警報・注意報などの防災気象情報を発表します。

※令和8年5月に防災気象情報の名称などが変更されました

防災気象情報 (警戒レベル相当情報)		
河川氾濫	大雨	土砂災害
レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報
レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報
レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報
レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報
早期注意情報		

ここがポイント

気象庁などが発表する防災気象情報は「これから災害が起こるかもしれない」という情報です。必ずしも、防災気象情報と同じレベルの避難情報が市から発令されるわけではありません。

②市が情報を収集し、避難指示などを発令するか総合的に判断

市は、防災気象情報に加えて、民間の気象情報などさまざまな情報を収集・分析し、地域の状況に応じて総合的に避難指示などの発令を判断します。



収集する主な情報

防災気象情報



気象庁の情報

台風情報、今後の雨量予測など

民間気象情報

(株)ウェザーニューズの体制判断情報など

河川の情報

河川の水位など

地域の状況

過去の災害履歴、地域の特性など

③市が避難指示などの避難情報を発令

災害の危険が高まり、避難が必要と判断した場合に市から避難情報を発令します。

警戒レベル (避難情報等)	状況	住民がとるべき行動
警戒レベル5 緊急安全確保	災害発生または切迫	命を守るための 最善の行動をとる。
警戒レベル4 避難指示	災害のおそれ高い	危険な場所にいる人は、 速やかに避難先へ避難する。
警戒レベル3 高齢者等避難	災害のおそれあり	避難に時間を要する人(高齢の方、 障害のある方、乳幼児など)と その支援者は避難する。 その他の人は、避難準備を整える。
自主避難を 呼びかける情報など (注)	気象状況悪化	避難に備え、ハザードマップなどで 自らの避難行動を確認する。
注意喚起など	今後気象状況悪化の おそれ	災害への心構えを高める。

注: 自主避難所は、キッコーマンアリーナ、向小金福祉会館、東部公民館、初石公民館、北部公民館の5カ所から、気象状況や災害の状況に応じて開設します(状況によっては開設しない場合や、一部のみ開設する場合があります)。最新の情報は、市LINE公式アカウントなどをご確認ください。

避難情報は市LINE公式アカウントでいち早くお知らせ!!



避難情報・
防災情報が
すぐ届く



開設中の
避難所を
確認

市LINE公式アカウントの
メニュー内にある受信設定 →
災害・火災・インフラから
配信登録を



友だち追加はコチラ

自宅の危険性をハザードマップで確認

避難先の検討

Check1

自宅は浸水
想定区域内ですか?



洪水ハザードマップ▶

NO YES

安全(自宅待機)

Check2

自宅は土砂災害(特別)
警戒区域内ですか?



土砂災害ハザードマップ▶

NO YES

安全(自宅待機)

Check3

浸水想定区域外または土砂災害(特別)警戒区域外で、
早めの避難ができる親戚・知人宅はありますか?

家を出て避難する時に備えて事前に
「非常持ち出し品」を準備しておこう

NO YES

開設されている指定避難所へ避難

市内の指定避難所はこちら
から確認できます。



災害時の避難所開設情報は、
市LINE公式アカウント・市公式X・
みどりのメールのほか、市ホーム
ページでも確認できます。

安全な
親戚・
知人宅へ
避難

避難時の「非常持ち出し品」を準備しよう

避難する際に持っていくものは、非常時にすぐに持ち出せるようにリュックサックなどに入れた状態で準備しておきましょう。「非常持ち出し品」は、風水害だけでなく地震などの災害で避難する場合や在宅避難をする場合でも必要になります。

持ち出し品チェックリスト

- | | | |
|--|----------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 飲料水・食料 | ☐ 衣類・下着 | ☐ レインウエア |
| ☐ スマートフォン・モバイルバッテリー | ☐ 懐中電灯 | ☐ 携帯ラジオ |
| ☐ 処方薬・常備薬・常用品、お薬手帳 | ☐ 大きめのタオル | ☐ 貴重品 |

●次の備えもあると安心

こどもがいる家庭の備え

- ☐ 液体ミルクなど
☐ 離乳食
☐ こども用紙おむつ
おむつ用ごみ袋
☐ お尻拭き
☐ 抱っこひも
☐ こどもの靴

女性の備え

- ☐ 生理用品
☐ おりものシート
☐ サニタリーショーツ
☐ 中身の见えないごみ袋
☐ 防犯ブザー
☐ 基礎化粧品

高齢者がいる家庭の備え

- ☐ 大人用紙パンツ
☐ つえ
☐ 入れ歯・洗浄剤
☐ デリケートゾーンの洗浄剤
☐ 老眼鏡
☐ 持病薬

注: 一例です。他にも家庭に必要なものは日頃から準備しておきましょう。

その他にも市公式Xなどで
防災情報をチェックできます。



市公式X



みどりのメール



Yahoo! 防災速報

防災行政無線・テレホンサービス

市内79カ所に設置している防災行政無線から情報を放送します。テレホンサービス(☎0120-78-3170)では、放送内容が確認できます。

また、テレビからも開設されている避難所などの情報が分かります。テレビリモコンの「dボタン」からご覧いただけます。





大雨の前に、家の周りをチェック

□ 側溝・雨水ますをきれいに

土砂や落ち葉、ビニール袋などが側溝や雨水ますに詰まることで、雨水が道路上にあふれ、道路冠水が発生することがあります。ふたの上の葉やビニール袋を取り除くだけでも冠水防止に効果がありますので、日頃からご自宅前の側溝や雨水ますの清掃にご協力をお願いします。

固道路管理課 ☎04-7150-6093

□ 大雨時の危険箇所を確認

鉄道の高架下や地下空間など土地が低くなっているところは、雨水が集中し冠水の可能性が高くなるため危険です。あらかじめ危険箇所を確認し、大雨のときは通らないようにしましょう。過去の道路冠水の被害状況は「内水ハザードマップ」(=二次元コード)などでご確認ください。

固道路管理課 ☎04-7150-6093

内水ハザードマップについて…河川課 ☎04-7150-6095

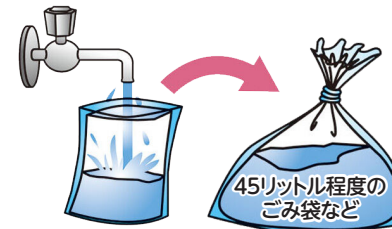


□ 土のう・水のうの準備方法を確認

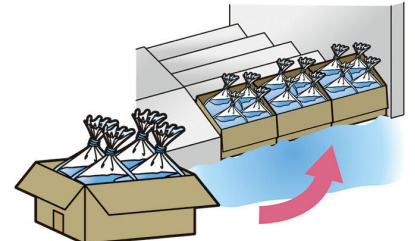
いざというときのために、水害リスクが高い地域にお住まいの方は土のうを準備しておきましょう。市では土のうの配布を行っていますのでご活用ください。また、水を重りとして使う「水のう」は、土のうに比べて扱いやすく、自宅にあるもので簡単に準備できます。

固河川課 ☎04-7150-6095

【簡易水のうの作り方】



45リットル程度の容量のごみ袋などを二重にし、中の袋に半分程度(持ち運べる程度)の水を入れ、中の袋をひもで縛り、外袋もひもで縛ります。



段ボールなどに入れると、設置も簡単で便利です。

地域で取り組む防災対策

自主防災組織の設立を

自主防災組織は、災害時に命と生活を守るため、地域の皆さんが協力して防災活動に取り組むことを目的に、自治会やマンション単位で構成される組織です。

市では、自主防災組織を支援するための補助金制度を毎年自治会へ案内していますのでご活用ください。設立を希望する自治会などは、必要書類を市役所防災危機管理課へ提出してください。詳細は市ホームページ(=二次元コード)をご覧ください。

固防災危機管理課 ☎04-7150-6312



設立案内



補助金制度

個別避難計画の作成を

個別避難計画とは、災害時に支援が必要な方について、どんな支援が必要でどこに避難するかをあらかじめ決めて記載しておく計画書です。市では、すでに取り組んでいる「救急情報カード」の内容を拡充し、高齢者や障害者、要介護認定者、特別な医療やお薬が必要な方など、特に支援を必要とする方を対象に、個別避難計画の作成を進めています。本人による作成や自治会、障害者団体などでの集団作成のほか、担当の福祉専門職(ケアマネジャー、相談支援専門員)と作成することもできます。詳細は市ホームページ(=二次元コード)をご覧ください。

固福祉政策課 ☎04-7196-6605



10月18日 市総合防災訓練を実施

災害発生時、一人ひとりが命を守る行動について考えるきっかけをつくるために実施します。ドローン飛行や消火訓練、救助訓練を行うほか、VR(バーチャルリアリティ)での被災体験なども行います。また、会場にはパトカーや消防車、自衛隊の車両など災害時に活躍する車両もたくさん集結します。徒歩または公共交通機関でぜひお越しください。

固 10月18日(日)9時30分～12時※小雨決行 固 市野谷小学校

固 防災危機管理課 ☎04-7150-6312 ID 1054936



昨年の防災訓練の様子

井崎市長からのメッセージ

市LINE公式アカウントで防災情報の確認を

近年、豪雨や台風による災害は激甚化・頻発化しており、いつ、どこで大きな災害が発生するか分からない状況となっています。今年は早い時期から台風が発生しており、今後も大型化・発達した台風の接近に一層注意が必要です。市では、関係機関との連携を図りながら、気象情報の収集・把握、避難情報の発令、避難所の開設など、市民の皆様の安全と生活を守るための対応に取り組んでいます。一方で、災害から命を守るためには、皆様一人ひとりが正確な情報

を速やかに入手し、危険を感じる前に適切なタイミングで避難することが重要です。

この機会に、ご家庭で避難所や備蓄品の確認を行うとともに、市LINE公式アカウントのご登録をお願いします。災害時に必要な情報を迅速に受け取ることが、皆様自身と大切なご家族の命を守る第一歩となります。



流山市長
井崎 義治



市LINE公式アカウント